



日本放射線技術学会中部支部

《 第57回画像研究会 》のお知らせ

『 被ばく線量低減に活用できる画像評価 』

画像研究会代表世話人 市川勝弘、服部真澄

第57回画像研究会は、「被ばく線量低減に活用できる画像評価」の内容で開催いたします。昨年のDRLの策定により、被ばく線量の最適化が進むと考えられますが、DRLの利用には線量評価だけでなく、診断に必要な画質を考慮する必要があります。そのため、新しい画像評価法も必要になってくると考えられます。そこで、DRLの基礎から新しい画質評価法、被ばく線量などの解説をして頂きます。多数の方々の参加をお待ちしています。

なお、技術学会会員・非会員を問わず、参加可能で、多数の参加をお待ちしています。

日時：平成28年 9月10日(土) 14時00分～17時30分

会場：名古屋市立大学病院 中央診療棟3階 大ホール

* 地下鉄桜通線 桜山駅下車

* 正会員、学生会員；会費無料， 非会員；500円

事前参加登録 不要

- (1) 「 DRL の解説 」 藤田保健衛生大学病院 放射線部 鈴木 崇宏 氏
- (2) 「 コントラスト特性を加味した物理評価法 (SDNR) について 」
名古屋市立大学病院 中央放射線部 國友 博史 氏
- (3) 「 Rose model の解説 」 金沢大学医薬保健研究域 保健学系 市川 勝弘 氏
- (4) 「 入射表面線量計算ソフト SDEC の紹介 」
藤田保健衛生大学 医療科学部 放射線学科 加藤 秀起 氏
- (5) 「 X線線量情報の一元管理システム～Radimetrics～」
日本メドラッド株式会社/バイエル薬品株式会社 上村 しづ香 氏

* 問合せ先 東海学院大学 服部 まで

E-mail : m-hattori@tokaigakuin-u.ac.jp “AT” を@に変換してください。